

## 生徒会選挙 校長挨拶

令和6年10月25日（金）

この度、生徒会長や生徒会副会長に、立候補してくれた生徒の皆さん、学校生活をよりよくしようという気持ちから立候補したことと思います。その他いろんな気持ちがあるでしょうが、立候補したその思いに敬意を表します。それぞれ自分自身が高校生活を過ごすのに、自分のことだけでも大変な中で、全体のため、みんなのために、生徒の代表としての仕事をする、とても責任のあることです。

立候補した皆さんは、吉田高校のために力を尽くしたいという強い意志、学校をよくしたいという熱意を、しっかりと演説で伝えてください。

演説を聞く側の皆さんは、これからの学校の未来の方向を決めることにもなりますので、しっかりと演説を聞いて自分の一票を、責任を持って、投票してください。

昔、ケネディというアメリカ大統領がいたそうですが、大統領になった時のスピーチでこのような意味のことを言ったそうです。アメリカという言葉を、吉田高校に置き換えて、お話します。

『吉田高校の皆さん、吉田高校があなたに何をしてくれるかを問いかけるのではなくて、あなた自身が、吉田高校に何ができるかを考えてほしい。我々が、ともに「人類の大切なもの」のために、一緒に何ができるかを考えてほしい』と、このような意味の話をしたそうです。立候補した人、演説を聞く人も、それぞれが学校を作っていく一人一人です。真剣にこの会に参加してください。

結びに、今日までの準備・運営、この後の投票・開票作業等を担当する選挙管理委員の皆さん、担当の先生方、ありがとうございます。そして、本日の立会演説会と選挙が有意義なものとなり、今後ますます、生徒、教職員が共に素晴らしい学校を築いていくことを期待して、挨拶とします。

本日はよろしく願います。